

アパグループ 中央区内 15 棟目のホテル開発用地取得

アパホテルネットワークとして全国最大の 671 ホテル 103,917 室※(海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開する総合都市開発のアパグループ(本社:東京都港区赤坂 3-2-3 代表:元谷外志雄)は、中央区内 15 棟目となるホテル開発用地を取得した。取得会社はアパホーム株式会社となる。

本案件は、東京メトロ日比谷線・東西線「茅場町」駅より徒歩 2 分、東京メトロ日比谷線・JR 京葉線「八丁堀」駅より徒歩 2 分、都営浅草線「宝町」駅より徒歩 9 分、都営浅草線・東京メトロ東西線・銀座線「日本橋」駅より徒歩 9 分の複数路線・複数駅が利用可能な至便な立地となる。本案件はアパホテル<茅場町 八丁堀駅前>(全 166 室)として、2023 年 6 月の開業を目指す。概要は下記の通り。

【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
東京都中央区日本橋茅場町 3 丁目	8 番 1 他	341.45 m ²	所有権

【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数・施設
アパホテル<茅場町 八丁堀駅前>	13 階建	約 2,500 m ²	166 室

中央区内では、現在 14 棟・2,251 室のアパホテルが運営中であるが、本案件地は「日本橋」、「銀座」、「東京」エリアなどの都内各所や、「東京ディズニーリゾート®」へ好アクセスであり、ビジネスやレジャーなど幅広い需要を取り込めることなどから、今回の計画に至った。ホテル開業後は、近隣の既存アパホテルとの相互送客や運営の効率化を図っていく。今後も東京 23 区においては、駅前開発用地の取得を中心に、地方中核都市においては、既存ホテルの取得によりアパホテルネットワークの拡充を強化していく。

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 671 ホテル 103,917 室※(海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開している。2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5 (頂上戦略)」では、東京都心でトップを取る戦略を開始。現在、東京 23 区内で直営ホテル 79 ホテル・19,240 室※を展開している。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II (第二次頂上戦略)」では、東京都心から地方中核都市へとエリアを広げ、大型タワーホテルの出店も積極的に進めていき、アパホテルネットワークとして 10 万室展開を達成。現在、首都圏・関西を中心にタワーホテル 2 棟・3,764 室を含む 23 棟・9,155 室を建築・設計中である。2020 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-III (第三次頂上戦略)」では、国内で圧倒的な No.1 ホテルチェーンとなるべく、2025 年 3 月末までにアパホテルネットワークとして 15 万室展開を目指す。 ※建築・設計中含む

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp